



報道発表

2020年10月27日

米 Drawbridge Health 社への追加投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（本社：京都市左京区、代表取締役：楠美公、以下「京都 iCAP」）を無限責任組合とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP 1 号ファンド」）は、このたび、米 Drawbridge Health Inc.（本社：カリフォルニア州、代表取締役：Lee McCracken、以下「Drawbridge Health 社」）に対する追加投資を、大日本住友製薬株式会社と東邦ホールディングス株式会社と共に実行しました。なお、本投資に伴って大日本住友製薬株式会社は、Drawbridge Health 社と共同研究契約を締結しています。

Drawbridge Health 社は、2019 年に FDA が承認し、2020 年に CE マークを取得した OneDraw A1C テストシステムの開発をはじめとし、新たな採血システムの研究開発を通じて世界的な医療の改善に取り組んでいます。OneDraw は、上腕から毛細血管の血液サンプルを採取・収集し、室温においても安定に保存することが可能な小型の医療機器です。OneDraw は、特別なトレーニングを必要とせず、快適かつ簡便に採血を実施することが可能です。

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科の稲垣暢也教授と池田香織助教は、遠隔診療拡大における課題の一つでもある医療機関外での採血検査の実用化等を考慮に入れ、Drawbridge Health 社と共同研究を実施しています。京都 iCAP は今回の増資により、Drawbridge Health 社が開発する新たな採血システムの開発が、日本を含めた世界で促進され、本採血システムが様々な人々の健康に貢献することを望んでいます。



Drawbridge Health 社が 2019 年に FDA より認可を取得した OneDraw A1C Test System は、糖尿病を伴う成人の血糖値の長期管理を行うための血液の収集と安定化、及び HbA1c レベルの測定を行います。



○Drawbridge Health Inc.について

Drawbridge Health 社は、GE Ventures と GE Healthcare によって設立された米国の未上場ヘルスケアテクノロジー企業です。同社は、独自のエンジニアリング技術と化学技術を統合し、採血時の不快感を軽減させ、かつ採血後の血液を安定に保存する医療機器の開発を進めており、いつでもどこでも様々な個人診断を可能とする世界の創造を目指しています。詳細は、次のホームページをご参照ください。 www.drawbridgehealth.com

○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。2016年1月には京都大学と民間企業からの出資を受け、同社を無限責任組員とする 160 億円の KYOTO-iCAP 1 号ファンドを組成しました。同ファンドの満期は最長 20 年間に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、起業に興味を持つ方々を対象とした会員組織である「ECC-iCAP」の運営を大学から受託しており、スタートアップ企業の経営者候補の発掘・育成にも力を入れています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長（広報担当） 河野修己
TEL : 075-753-7588 FAX : 075-753-7592
E-mail : info@kyoto-unicap.co.jp

Drawbridge Health Inc.
2882 Sand Hill Road, Suite 240
Menlo Park, CA 94025
Eddy Garcia
Email: egarcia@dbhealth.com